

平成29年度 九州ブロック研究集会 「建築士の集い」 福岡大会 『伝統の継承と未来』 ～これからのまちづくりに必要なもの～

■開催日時 平成29年6月24日(土)
＜受付＞ 11:30～ ＜開会式＞ 12:30～ ＜全体会＞ 13:15～
＜各分科会＞ 14:50～ ＜閉会式＞ 17:20～17:45
＜意見交換会＞ 19:00～21:00 (※各開始時間は多少変更の可能性があります)

■会場 式典・研究集会：久留米シティプラザ
福岡県久留米市六ツ門町8-1 TEL 0942-36-3000
意見交換会：ホテルニュープラザ
福岡県久留米市六ツ門町16-1 TEL 0942-33-0010



■全体会概要 ・各県代表による地域実践活動の発表
・発表テーマ：『今だからこそ皆で学び継承していくこと』

■分科会概要

□第1分科会 『地域実践活動から学ぶ』～テーブルディスカッション～

各県の発表者を囲んでテーブルディスカッションを行い、参加者みんなで情報を共有し、その結果を発表します。

□第2分科会 『災害を乗り越え未来へ』

※第2分科会のみ一般参加可能(入場無料 参加申込み必要)

熊本・大分地震より約1年を経過し、復興へ向けての長い道のりを進む中で見えてきた課題などについての講演とパネルディスカッション。

講演1	坂 茂	坂茂建築設計代表。世界中で、災害被災地での支援活動を行う。
講演2	室崎 益輝	神戸大学名誉教授。地域防災に関係する幅広い研究を続けている。
コーディネーター	吉田 まりえ	九州の暮らし創造研究所代表。防災どんたく実行委員長。
パネリスト	田中 智之	熊本大学大学院准教授。坂茂氏と仮設間仕切り等の支援を行う。
パネリスト	甲斐 健一	熊本県建築士会会員。熊本地震後、被災地を奔走し支援活動を続ける。

□第3分科会 『伝統技術の継承』

～筑後川流域の伝統技術の展示とワークショップ、そして未来への語り～

JR列車「ななつ星in九州」の内装に採用された「大川組子」など筑後川流域で発展した伝統技術の展示とワークショップなど「木造」の未来について語り合います。

講師 木下 正人 「木下木芸」を設立。「ななつ星 in 九州」の内装を手掛ける。
(技術継承者)

□第4分科会 『伝統の継承と活用事例』～八女福島町並み保存地区見学～

国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された八女福島地区には、江戸末期から昭和初期の町家が連なり、統一感がありながらもバラエティ豊かな表情を見ることができます。

■参加費 <大会登録費>1,000円/人 <意見交換会費> 5,000円/人

■申込み方法 大会参加者申込書(3月頃配布予定)にて各県建築士会にて取りまとめの上、下記大会事務局までお申し込みください。

■大会事務局 公益社団法人 福岡県建築士会
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6階
TEL: 092-441-1867 FAX: 092-481-2355
メール: h-kawasaki@j.uno.ocn.ne.jp



SHIGERU BAN ARCHITECTS
坂 茂



室崎 益輝



吉田 まりえ



田中 智之



甲斐 健一



第3分科会

木下 正人



第4分科会

八女市八女福島地区